

事業番号	08 01 03	事業改善シート(24年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	県産農産物等放射性物質調査事業			担当	部局	農政部
				担当	課・室	農業政策課
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			担当	E-mail	nosei@pref.nagano.lg.jp
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		実施期間	H24 ~	

1 事業の概要

目指す姿	福島第一原子力発電所の事故により、放射性物質の影響に対する消費者等の不安や風評被害などが生じている。県産農産物等の放射性物質検査を通じて、安全性を確認し、消費者及び生産者の不安を払拭する。				
現状	○県産農産物から食品衛生法の基準値を超える放射性物質は検出されていない。しかしながら、県産農産物の放射性物質に対する消費者の不安が完全に払拭されているとは言えない。 ○県産農産物等の検査を実施し、安全性を確認する必要がある。				
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		【左記の説明、根拠法令等】 厚生労働省通知「農畜水産物等の放射性物質検査について」		
事業内容	① 成果目標(H24)				
	○県産農産物等の放射能汚染の不安を払拭する。 (なお、成果目標として定量的な数値設定はふさわしくないため未設定)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H24事業実績		
					H24 (当初) H24 (決算) H25 (当初)
	1 農産物の調査	直接	穀物、野菜、果実、特用作物、きのこ、畜産物、水産物等の放射性物質検査(530検体)		972 555 625
	2 農用地土壌等の調査	直接	農用地土壌、飼料、たい肥等の放射性物質検査(80検体)		512 294 136
			合計		1,484 849 761

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	現況(見込)	H24			H25目標
		当初予算			1,484	761			目標	成果	達成状況	
		補正予算										
		合計(A)	0	0	1,484	761						
	Aの財源	国庫支出金										
		県債										
		その他()										
		一般財源	0	0	1,484	761						
	決算額(B)			849								
概算人件費	職員数(人)			0.40	0.30							
	概算人件費(C)	0	0	3,303	2,477							
概算事業費(B(A)+C)	0	0	4,152	3,238								

目標に対する成果の状況	放射性物質検査により、県産農産物の安全性が確保できるとともに、消費者及び生産者へ安心感を与えられる。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	H25予算は、検体送料について、国が負担をすることになったため、経費を見直した。 平成25年3月19日付厚生労働省通知「農畜水産物等の放射性物質検査について」では、本県産の農畜産物については、検査対象品目から外れた。このため、検査品目や検査点数を減らすなど見直しを行った上で、検査を継続実施し、消費者の不安を払拭していく。